



【KECReⅡ理系】SSH 特別講義「化学のこれまで、これから」

7月15日(木),2年生普通科理系生徒を対象としたSSH 特別講義を実施しました。大阪府立大学名誉教授の岡勝仁先生にお越しいただき「化学のこれまで、これから」と題して、化学に限らず科学全般について、また、学習することの意義や取り組む姿勢についても話していただきました。身振り手振りを交えた、非常に熱のある講義でした。岡先生、本当にありがとうございました。講演後に生徒たちは次のような感想を述べています。「化学に対して少し抵抗があったが、講義を受けて化学を勉強したいという気持ちが持てました。」「科学というものを初めて深く考えるいい機会でした。この講義を受けて、更に大学へ進学したいという気持ちが強くなりました。」「学問は努力次第でいくらかでも向上できることが分かり、気合いが入りました!」「学問を楽しむことを学ばせていただきました。」「科学に対する関心や、まだ明らかになっていないことを知りたいという気持ちが向上しました。家での勉強時間を増やそうと思います。」「今回の講義を受けて勉強に対する意欲が上昇した気がします。この夏休みの機会を利用して、自分の課題を見つけていきたいです。」「先生の話聞いて、改めて自分の進路を見つめ直す良い機会になりました。先生の話聞いてよかったです。」「自分の進路について不安だったが、なんだか少し先が見えた感じがして自信が付きました。」「この講義を受けたことで勉強に対する考え方が変わり、より学習意欲が上がりました。」「何のために勉強するのか、勉強することの何が良いのか、日頃から感じている疑問についての答えが少し出せた感じがしました。」「今回の講義を聞いて、なぜ勉強するのか分かりました。夏休みの勉強のモチベーションが上がりました。」



【KECReⅠ】SDGs 講演会



7月19日(月),1年生普通科生徒を対象とした、総合的な探究の時間「KECReⅠ」特別講演を実施しました。SDGs 未来都市に選定されている和歌山市の企画政策課から滝本智史氏にお越しいただき「SDGs と和歌山市における取組」と題して、SDGs とは何かから始まり、和歌山市ではどのような取組をしているのかについて具体的にお話いただきました。生徒たちは、和歌山市が抱える課題にはどのようなものがあるかを実際に考え、いくつかの班が発表をし、みんなで考えを共有する活動も行いました。滝本様、本当にあり

がとうございました。講演後に生徒たちは次のような感想を述べています。「SDGs という言葉は知っていたがどのようなものは詳しく知らなかったので学ぶことができてよかった。」「SDGs について興味を持つようになり、自分たちの身の回りにもたくさん課題があることを知り、自分もその課題を達成できるように何かしていきたいと感じるようになった。」「自分ができる小さなことでもやっていきたい。」「17の目標の中で自分が少しでも貢献できることを探して行動していきたいと思いました。」「ゴミの削減など簡単なことから始めてみようと思った。」「SDGs について中学3年生で調べ、いろいろ課題について考えましたが、それきりでした。しかし、今回和歌山市で行っている活動をし、自分にできることはすぐ近くにあるのでは?と思いました。」「飢餓で苦しんでいる人、貧困の人、戦争に巻き込まれている人たちを助ける仕事に興味があったので、機会があれば自分からボランティアで進んで行動したいと思った。」「環境問題についてのボランティアに参加したいと思った。」「自分にもできる小さなことを始めていこうと思う。そうすることで社会に貢献していきたい。」